

カデット・ジュニア&U-21 代表選手選考大会（仮称）

— THE SELECTION 2026 —

大会実施要項

1. 目的

本大会は、次世代を担うジュニア選手の技術向上と心身の健全な育成を図るとともに、第14回世界カデット・ジュニア&U-21選手権大会の代表選手を選考することを目的とする。

2. 主催

公益財団法人全日本空手道連盟

3. 期日・会場

・期日：令和8年5月15日(金)～17日(日)

・会場：日本空手道会館（2F/4F）

東京都江東区辰巳1-1-20 東京メトロ有楽町線 辰巳駅 徒歩5分程度
江東区立辰巳第二小学校 体育館（練習会場/16日・17日のみ利用可能）

東京都江東区辰巳1-1-22

※辰巳第二小学校へのお問い合わせは一切禁止します。

※試合会場に入館できるのは当該試合の選手および登録監督のみとします。

期日	時間	辰巳第二小学校（練習会場）
5月15日(金)	9時00分 競技開始	なし
	18時30分 競技終了予定	
5月16日(土)	9時00分 競技開始	8時00分 開場
	18時30分 競技終了予定	18時30分 閉館
5月17日(日)	9時00分 競技開始	8時00分 開場
	18時30分 競技終了予定	18時30分 閉館

4. 日程・競技種目

日程	種目	カテゴリー
5月15日(金)	形	カデット男女・ジュニア男女・U-21男女
5月16日(土)	組手	カデット男子（-52kg・-57kg・-63kg・-70kg・+70kg）
		ジュニア男子（-55kg・-61kg・-68kg・-76kg・+76kg）
5月17日(日)	組手	カデット女子（-47kg・-54kg・-61kg・+61kg）
		ジュニア女子（-48kg・-53kg・-59kg・-66kg）

※ジュニア女子+66kgについては第4回JKF全日本空手道体重別選手権大会において代表選手が内定したため、競技を実施しない。

5. 競技規定

世界空手連盟競技規定および(公財)全日本空手道連盟空手競技規定、本大会申し合わせ事項(審査)で行う。

(1) 形審査

ア. 一次審査、二次審査方式で行う。(一次審査を通過した選手のみ二次審査を行う)

イ. 一次審査は『その場基本・移動基本・形』、二次審査は『形』を実施する。

ウ. 使用する形はすべて WKF 規定形リストより選択すること。

一次審査	
その場基本	前屈立ち 順突き・逆突き/前蹴り
移動基本	前屈立ちより 順突き（前進）/受けて逆突き（後進）※受けは自由選択 四股立ち or 騎馬立ちより 下段払い（前進/後進） 猫足立ち or 後屈立ちより 手刀受け or 横受け or 掛け受け等（前進/後進）
形	WKF 規定形リストより 1 つ演武
二次審査	
形	WKF 規定形リストより 1 つ演武

※選考委員が必要と判断した場合には、3つ目の演武を行う。

※一次審査・二次審査ともに、同じ形を繰り返し使用することはできない。

(2) 組手競技

ア. トーナメント方式で行う。

イ. 敗者復活戦および3位決定戦は行わない。

ウ. ビデオレビュー（VR）システムは採用しない。

エ. プロテストは採用しない。但し、従来通り不服申し立てについては、その場で監督がコート主任に申し出て訂正を促すこととする。

※WKF 競技規定通り、顔面へのスキンタッチを認める

(3) 計量について

ア. 全空連競技規定の通りとする。（空手競技規定を参照し、一部要約）

- ① 指定された時間内に計量すること。
- ② 体重の許容範囲は下記表を確認すること。
- ③ 計量室に入室できるのは出場選手のみとする。
- ④ 公式計量で競技者が計量できるのは1回のみ。
- ⑤ 競技者は、下着のみ（男性/アンダーパンツ、女性/アンダーパンツとブラ）着用して計量を行う。

イ. 計量日は下記の通りとする。

	日時	場所
男子	5月15日(金) 14時00分～17時00分	日本空手道会館会議室
女子	5月16日(土) 14時00分～17時00分	辰巳第二小学校体育館

ウ. 時間内に計量ができない場合、計測結果が出場カテゴリーと異なる場合は試合に出場できない。

カデット			
男子		女子	
-52kg	52.2kg 以下	-47kg	47.5kg 以下
-57kg	51.8kg～57.2kg	-54kg	46.5kg～54.5kg
-63kg	56.8kg～63.2kg	-61kg	53.5kg～61.5kg
-70kg	62.8kg～70.2kg	+61kg	60.5kg 以上
+70kg	69.8kg 以上		
ジュニア			
男子		女子	
-55kg	55.2kg 以下	-48kg	48.5kg 以下
-61kg	54.8kg～61.2kg	-53kg	47.5kg～53.5kg

-68kg	60.8kg~68.2kg	-59kg	52.5kg~59.5kg
-76kg	67.8kg~76.2kg	-66kg	58.5kg~66.5kg
+76kg	75.8kg 以上	+66kg	65.5kg 以上

※ジュニア女子+66kgについては、競技を実施しない。

(4) 組手安全具について

ア. 拳サポーター (WKF または全空連承認の赤色・青色のもの)

※国際基準の厚手タイプで行う。(令和5年1月16日通知)

イ. マウスピース

ウ. ボディプロテクター (WKF または全空連承認のもの)

エ. インステップガード・シンガード (WKF または全空連承認の赤色・青色のもの)

オ. セーフティーカップ (男子選手のみ)

カ. チェストガード (女子選手のみ)

※安全具は選手各自において用意すること。

※安全具に不備のある選手は出場することができない。

(5) 選手の服装について (別紙参照)

ア. 空手着は (公財) 全日本空手道連盟競技規定に定めたものとする。

イ. 空手着の紐は必ず結ぶこと。

ウ. 赤・青帯は全空連で検定されたものを各自で用意すること。

エ. 縫着するものは、4辺をしっかりと縫い付け、はがれないようにすること。

オ. ゼッケンは使用しない。

※胸の部分を膨らませた形状、上着の裾を跳ね上げる形状 (ダックテール) は禁止とする。

※空手着に不備のある選手は出場することができない。

(6) 監督の服装について

ア. ダークスーツまたはジャケット・ブレザーを着用すること。

イ. ワイシャツは白色とする。

ウ. 全空連指定ネクタイ (紺色) を着用すること。

エ. シューズは床を傷つけないものとし、派手な色合いは禁止とする。(サンダルは不可)

オ. 監督用 ID カードを携帯すること。(首から下げる)

※全空連エンブレムの着用は不可とする。

※女性はスラックスまたはスカートでもよく、ネクタイは着用しなくてもよい。

(7) 大会審判団は、(公財) 全日本空手道連盟より編成される。

6. 出場枠

出場選手は、原則として各カテゴリーにおいて組手32名、形24名とし、下記フェーズ順に行うものとする。

【カデット】

フェーズ1 (組手・形共通)

1. 2025年度 ナショナルチーム所属選手
2. 2025年度 全国中学生空手道選手権大会 個人種目優勝者
3. 2025年度 全国中学生空手道選抜大会 各学年優勝者
4. 2025年 国際大会メダリスト (東アジア、ユースリーグ)
5. 2026年 国際大会メダリスト (ユースリーグ)

フェーズ2

(組手)

1. 地区協議会、中空連、高体連から推薦された者（男女各階級 2 名まで）
2. 協力団体から推薦された者（男女各階級 1 名まで）
3. 2026 年度 東アジア選手権大会 出場者

(形)

1. 地区協議会（男女各 1 名）、中空連・高体連（男女各 2 名）から推薦された者
2. 2026 年度 東アジア選手権大会 出場者

フェーズ 3

上記フェーズで、組手 32 名、形 24 名に満たない場合は、当該カテゴリーをフリーエントリーとする。

【ジュニア】

フェーズ 1 (組手・形共通)

1. 2025 年度 ナショナルチーム所属選手
2. 2025 年度 全国中学生空手道選手権大会 個人種目優勝者
3. 2025 年度 全国高等学校空手道選手権大会 個人優勝者
4. 2025 年度 全国高等学校空手道選抜大会 個人優勝者
5. 2025 年度 国民スポーツ大会 個人優勝者
4. 2025 年 国際大会メダリスト（東アジア、ユースリーグ、シリーズ A）
5. 2026 年 国際大会メダリスト（ユースリーグ、シリーズ A）

フェーズ 2

(組手)

1. 高体連から推薦された者（1 階級 10 名以内）
2. 協力団体から推薦された者（男女各階級 1 名まで）
3. 2026 年度 東アジア選手権大会 出場者

(形)

1. 高体連から推薦された者（男女各 10 名以内）
2. 協力団体から推薦された者（男女各 1 名）
3. 2026 年度 東アジア選手権大会 出場者

フェーズ 3

上記フェーズで、組手 32 名、形 24 名に満たない場合は、当該カテゴリーをフリーエントリーとする。

【U-21 形】

フェーズ 1

1. 2025 年度 ナショナルチーム所属選手
2. 2025 年度 全国高等学校空手道選手権大会 個人優勝者
3. 2025 年度 全国高等学校空手道選抜大会 個人優勝者
4. 2025 年度 全日本学生空手道選手権大会 個人優勝者
5. 2025 年度 国民スポーツ大会 個人優勝者
4. 2025 年 国際大会メダリスト（東アジア、ユースリーグ、シリーズ A、プレミアリーグ）
5. 2026 年 国際大会メダリスト（ユースリーグ、シリーズ A、プレミアリーグ）

フェーズ 2

1. 地区協議会（男女各 1 名）、実業団・学連・高体連（男女各 2 名）から推薦された者

フェーズ 3

上記フェーズで、形 24 名に満たない場合は、大学生・社会人を対象にフリーエントリーとする。

フェーズ4

上記フェーズで、形24名に満たない場合は、高校生・大学生・社会人を対象にフリーエントリーとする。

7. 出場資格

【選手・監督共通事項】

(1) 本連盟の会員であること。(2026年度会員登録済みの者)

【選手】

(2) 全空連の加盟団体に所属し、次に該当すること。

ア. 日本国籍を有する者。

イ. WKF規定に基づき、過去に他国の代表としてWKF公認大会に出場したことがない者。

※二重国籍者(他国代表経験がある者を含む)が参加を希望する場合は、事前に当連盟へ相談すること。

(3) 以下の年齢基準を満たしていること。

カデット	2026年10月14日の時点で14歳～15歳である者
ジュニア	2026年10月14日の時点で16歳～17歳である者
U-21	2026年10月14日の時点で18歳～20歳である者

(4) 全空連公認段位取得者であること。(カデットは少年段位)

(5) 健康診断を受け、健康であることが証明された者。(健康診断書の提出は不要)

(6) 本大会において第14回世界カデット・ジュニア&U-21選手権大会の内定者(高校生以上)は、令和8年度第80回国民スポーツ大会(あおり国スポ)に参加することはできない。

【監督】

(7) 全空連の加盟団体に所属していること。

(8) 2026年5月15日現在、22歳以上であること。

(9) 監督登録において資格の条件を求めないが、本連盟が指定する事前講習会(オンライン)を受講し、所定の課題に合格した者。

※監督登録は必須ではないが、監督は登録した選手のみに付くことができる。

ただし形の監督は、入館はできるが、審査会場には入ることはできない。

※監督は2026年度全日本強化委員会以外の者とする。

【監督登録に関する重要なお知らせ】

令和10年度(第3回大会)より、監督登録の資格基準を以下の通り変更する予定です。

▶コーチ2以上の資格を有する者のみ監督登録を認める。(予定)

コーチ資格未取得の方は早めの取得準備をお願いします。

8. 申込手続き

(1) 申込方法および申込期間は以下の通りとする。

各フェーズ	申込期間	申込リンク
フェーズ1	4月4日(土)8時00分～4月12日(日)23時00分	近日中に公開
フェーズ2	4月4日(土)8時00分～4月12日(日)23時00分	
フェーズ3	4月13日(月)20時00分～4月19日(日)23時00分	
フェーズ4	4月20日(月)20時00分～4月26日(日)23時00分	

※申し込みは選手個人が行うものとする。

※申込時に出場費の支払い(決済)を同時に行うことを予定している。

(2) 留意事項

- ア. 出場資格、申込内容に不備があるとき、または申込期限に遅れた場合は出場を認めない。
- イ. 出場申し込み後のカテゴリー変更は、申込期限内であっても認めない。
- ウ. フェーズ3・4は定員に達し次第、受付を終了する。

9. 出場費

(1) 大会出場費 1種目 10,000円

※本大会の申込みにあたり、参加費とは別に決済手数料が発生します。手数料は申込者負担となりますことをあらかじめご了承ください。

(2) 留意事項

- ア. 納入された参加費は、理由の如何に関わらず返金しない。
- イ. 領収書の発行を希望する場合、宛名はすべて選手個人名とする。

10. 組み合わせ抽選会について

組み合わせ抽選会の結果は4月下旬に（公財）全日本空手道連盟公式ホームページに掲載する。

11. 表彰

本大会において表彰は行わない。

ただし、各カテゴリー1位（形は投票決定者）には第14回世界カデット・ジュニア&U-21選手権大会の内定認定証を授与する。

12. 監督登録講習・会議

【登録講習会】

期日：令和8年5月1日(金)9時00分～11日(月)17時00分まで

視聴：詳細については登録監督宛に後日送付する。

※期間内に講習会を受講し、所定の課題に合格すること。

【監督会議】

日時：令和8年5月8日(金)18時40分～19時30分（予定）

方法：WEB会議ツールを使用する。詳細については登録監督宛に後日送付する。。

13. 配信について

有料配信サイト（ZAIKO）にてLIVE配信を予定する。（後日案内）

配信動画は後日、全空連公式YouTubeチャンネルにてアーカイブ配信を予定する。

14. その他

(1) 安全対策

- ア. 主催者において、参加選手全員に傷害保険を付保する。
- イ. 出場選手が競技中に負傷した場合は、主催者において応急処置を施す。
- ウ. 選手は必ず健康保険証を携行し、初診に必要な現金等を用意すること。

(2) 試合を棄権する場合は、事前もしくは当日までに棄権届を提出すること。

(3) 大会期間中の忘れ物は、大会終了後1週間は当連盟で保管する。

保管期間終了後は、管轄の警察署（警視庁東京湾岸警察署）に届け出を行う。

15. 肖像権について

本大会は、大会の様様をインターネットによる LIVE 配信にて実施する予定であり、会場にて観戦できない関係者への周知・案内も行う予定である。これらの事情を踏まえ、肖像の取り扱いについては以下の通りとする。

- (1) 公益財団法人全日本空手道連盟および関係機関が認定した LIVE 配信業者・報道機関によって撮影された映像・写真が中継・録画放映またはインターネット等を通じて配信・二次利用される場合がある。
- (2) LIVE 配信等の実施に際し、参加者の個人情報（氏名・所属等）および大会記録等を公表する場合がある。
- (3) 本大会への参加申し込みをもって、上記（1）・（2）の取り扱いについて同意いただいたものとみなす。
- (4) 掲載内容の訂正・削除等を希望される場合は、本人確認のうえ、当連盟ホームページにあるお問い合わせフォーム（<https://www.jkf.ne.jp/contactus>）よりお申し出いただきたい。

16. お問い合わせ

〒135-8538 東京都江東区辰巳 1-1-20 日本空手道会館

TEL：03-5534-1951 / FAX：03-5534-1952

Mail：y-sunakawa@jkf.jp

担当：企画業務課 砂川雄飛

別紙 服装について

1. 胸マークについて

縫着位置：左胸

サイズ：縦 20cm×横 10cm 以内とする。

※競技団体が認められている、すでに刺繍済みの名称（学校名）は規格外も可とする。

【表記内容】

フェーズ 1：ナショナルチーム所属選手は Japan マークまたは所属学校名、無記名とする。

その他選手は所属学校名または無記名とする。

フェーズ 2：選出された団体名または所属学校名、無記名とする。

フェーズ 3・4：所属チーム名または無記名とする。

2. 両腕部マークについて

右腕：いかなる表記も認めない。

左腕：すでに刺繍のある都道府県名のみ表記を認める。

※所属会社名、学校名等の独自の表記は認めない。

3. 製造業者商標ラベルについて

製造業者がはじめから付けた織ラベル・商標のみ、以下の個所に許可する。

許可箇所：上着裾表側、ズボン表側（左右どちらか）、右胸、首襟元のみ

※上記以外の個所へのワッペン・刺繍等は一切認めない。



空手着表記図	
左胸	『1. 胸マークについて』記載事項のみ可
右胸	製造業者商標のみ可（首襟元も可）
左袖	都道府県名または無記名
右袖	いかなる表記も不可
左右肩	いかなる表記も不可（赤青刺繍も不可）

※両サイドの紐を必ず結ぶこと。

※ゼッケンは使用しない。